

《 審査員（五十音順・敬称略） 》

秋元 真一郎 氏（エコール辻東京 西洋料理教授）
萩原 和歌 氏（鶴岡市出身 郷土料理研究家・料理家）
奥田 政行 氏（「食の都庄内」親善大使 アル・ケッチャーノオーナーシェフ）
片倉 忠直 氏（庄内DECクラブ会長代理副会長 グランドエル・サン調理長）
木越 敦子 氏（「料理王国」編集長）
土田 常雄 氏（日本料理研究会庄内支部鶴岡庖栄会会長 仁三郎料理長）
丸山 環 氏（山形優味昇栄会会長（株）優味代表取締役）
溝上 宏 氏（株）NKB取締役 ぐるなび会長秘書役）
山形新聞社
庄内日報社
鶴岡市

《 応募資格 》

鶴岡市内の飲食店・宿泊施設等に勤務する45歳以下の料理人

（2020年3月31日時点）

※ジャンルは問いません。（但しパティシエ、菓子職人、ブーランジェリーを除く）

《 審査スケジュール 》

2019年10月 1日（火）～11月22日（金）応募受付
11月23日（土）～11月30日（土）一次審査（書類選考）
12月 3日（火）ファイナリスト発表
2020年 2月18日（火）最終選考
（作業審査・試食審査・プレゼン審査）

《 審査項目 》

食材の選択、旬や郷土文化の活かし方、創造性、
デザイン性、表現力、技術力、将来性

《 共 催 》

鶴岡市

《 後 援 》

山形新聞・山形放送 庄内日報社

《 応募・お問合せ先 》

鶴岡食文化創造都市推進協議会

Tel.0235-25-2111（内線592）

[受付時間] 平日 8時30分～17時

〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町9番25号

《Web》<http://www.creative-tsuruoka.jp/>

《SNS》<https://www.facebook.com/tsuruoka.noren/>

《Mail》ono@creative-tsuruoka.jp



協議会HP

2019年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



己の腕を掛けて挑む真剣勝負!!

第1回鶴岡No.1次世代料理人決定戦

エントリー締切り 2019年11月22日（金）必着
最終選考 2020年 2月18日（火）

主催：鶴岡食文化創造都市推進協議会



グランプリ 1名
準グランプリ 2名

《特典》

- ◇鶴岡食のアンバサダーに任命
- ◇「料理王国」へ記事の掲載
- ◇欧州へ食文化見聞旅行ご招待
- ◇特製コックコート、メダル授与 他



応募課題

テーマ【 通常提供できる「鶴岡」を表現した料理 】

- ・鶴岡の食材や食文化、伝統、歴史などを踏まえ、コンセプト、使用食材、調理法、盛付け等に反映させた新メニューの考案。
 - ・1人分売価1,000円以上3,000円未満とし、原価は35%以下の1品とする。
 - ・最終選考時に6名分を90分で仕上げることでできる料理とする。
 - ・食材は最終選考時に使用できるものとし、応募時点で入手できない場合は、代用食材での写真提出で可とする。(レシピにその旨を記載すること)
 - ・応募作品は応募者のオリジナル作品とし、他のコンテストなどに応募履歴のないものとする。
- ※1品とは、1皿の上で枠や仕切りのない物を基準とします。(お弁当のようなスタイルは不可)
- ※90分の中で仕上げる事が出来れば、皿の大きさや内容に規定はありません。
- ※洋食の場合、デクパーシュを必要とする料理は不可とします。

●一次選考提出課題

①エントリーシート②自己アピールシート③レシピシート④料理・顔写真各1枚

- ※応募書類一式は協議会HPもしくは「鶴岡のれん」FBからダウンロードできます。
- ※包み焼きなど表面だけでは内容が分からない料理については、完成写真の他に断面を撮影した写真も添付してください。
- ※応募書類のいずれかが不足している場合は応募無効となります。
- ※応募作品に係る写真等の著作権は主催者に帰属するものとします。
- ※応募者は食のアンバサダーに選出された場合、3月に1週間程度の欧州への食文化見聞旅行に行けることを応募条件とします。

●一次選考審査

- 一次審査は書類選考となります。
- 創作性40点(食材選択、食材の活かし方、コンセプト、独自性、盛付け、デザイン、価格設定)、自己アピール(作文)30点、技術20点(適切な下処理、基礎技術、応用技術)、将来性10点(計100点)を審査員の持ち点とし、最高点最低点の2名を除いた10名の合算点数により上位5名を最終選考者とします。
- 最終選考者には12月3日に直接連絡する他、当協議会HPで公表し、順次紙面等で公開致します。

最終選考 概要

●日時：2020年 2月18日(火)

※開始時刻は個々で異なります。審査会終了後に、表彰式を実施します。

●会場：グランドエル・サン

●最終選考審査

- 最終選考は審査員による試食審査・作業審査・プレゼンテーション審査(以下プレゼン)となります。
- 90分で6名分(審査員2名に1皿)の料理(一次選考に応募したレシピ)を調理していただきます。
- タイムオーバーの場合はペナルティとして1分1点の減点とし、10分以上のオーバーは失格とします。
- 荷物の搬入・搬出の時間は調理開始時間の前後15分とします。
- 審査の順番は一次選考の評価の高い方から選ぶことが出来ます。
- 審査員の試食とともに、応募者本人が料理のコンセプトや鶴岡の食に対する思いなどをプレゼンしていただき、適宜審査員からの質問にお答えいただきます。(プレゼン審査10分)
- 審査員は創造性50点(味、独自性、食材の活かし方、盛付けデザイン)、技術25点(迅速かつ丁寧か、適切な下処理、基礎技術、応用技術)、将来性25点(郷土の食文化への理解、アンバサダーとしての発信力、吸引力のある人間性)の合計100点の持ち点で審査を行い、最高点最低点の2名を除いた10名の合算点数により最終審議をし、グランプリ1名、準グランプリ2名を選出します。

●持ち物

- 使用する食材、調味料、消耗品、包丁等の調理器具、調理着、作業靴、食器6名分
- ※決勝会場の厨房の調理機器や道具類は事前に確認および使い方の説明を受ける機会を設けます。
- ※調理機器を持ち込みたい場合は事前に主催者へご相談ください。

調理機器と持込み(事前準備)の可否について

持込み(事前準備)可	持込み(事前準備)不可
素材自体の製造に長時間を要するもの それ自体で料理として成立しないもの	それ自体、既に仕込みが完了していると判断されるもの それ自体で成立しているもの
ハム・ベーコン・パスタ等麺類、乾物、リキュール、漬物、発酵物 等	切る、煮る、茹でる、蒸す、焼く、すり身等調理行為が済んでいる物 魚の下処理が済んでいる状態(柵取り、開き等) 出来上がったソースや既製品のドレッシング 等

- ※和食の出汁、洋食のフォンやブイヨン、コンソメ、中華の湯などの仕込みは、公平性を期すため完成した状態での持込みは不可とし、前日もしくは当日(競技時間外)に会場厨房にて主催者および審査員1名の立ち会いのもと製作していただきます。
- 希望する方は、事前に応募書類レシピシートの規定欄にご記入ください。
- ※持込みを許可している事前仕込み品についても、事前に応募書類レシピシートにご記入ください。

●会場で用意される調理機器類

- 作業台、シンク、ガスコンロ、フードプロセッサー、ミキサー、スチームコンベクション、ジューサー、オープン、電子レンジ、真空調理機、冷蔵庫、冷凍庫、ブラストチラー、計り、鍋、圧力鍋、スライサー、まな板、ボウル、バッド、ザル、ゴムベラ、計量カップ、アイスクリームマシン 等
- ※不明な点は直接お問い合わせください。粉類、油類、調味料も各自でご準備ください。
- ※IHコンロはご利用いただけません。
- ※スチームコンベクションオープンほか一部の調理器具は複数の競技者で共有となる場合があります。ご使用は事前にお申し出ください。
- ※スチームコンベクションは当日の機械の状況でご利用になれない場合があります。

その他注意事項

- ・決勝進出者は自分の搬入開始時刻の15分前までに会場に到着し、審査会の進行を妨げないようにしてください。
- ・自己の審査終了後は速やかに片付け、退出し調理スペースを譲ってください。その後一旦退席しても良いですが、表彰式には必ず出席してください。
- ・持ち込み物の搬入出は全て競技者自身の責任のもとで行い、不測の事態があった場合も主催者は一切の責任を負いません。
- ・搬入出、調理においてアシスタント1名の同行を可とします。
- ・※アシスタントは競技者本人と同等もしくは下の年齢および役職の者として。
- ・その他、決勝進出者には詳細について後日直接連絡をします。

エントリー方法

- 下記サイトから応募書類をダウンロードいただくか、主催事務局まで応募書類をご請求ください。
<http://www.creative-tsuruoka.jp/>【鶴岡食文化創造都市推進協議会HP】
<https://www.facebook.com/tsuruoka.noren/>【鶴岡のれんFB】
- 書類請求いただいた方には、郵送で応募書類一式をお送りします。
- エントリーは応募書類一式に必要な事項を記入し、写真を添付した上で郵送もしくは下記のメールアドレスへデータでお送り頂くか、鶴岡市役所5F”鶴岡食文化創造都市推進協議会”までご持参ください。
- 締切りは郵送の場合当日消印有効、メールおよびご持参頂く場合は同日17時到着まで有効とします。

《応募書類請求先》
☎0235-25-2111(内線592)
《応募書類メール先》
ono@creative-tsuruoka.jp

《応募書類 郵送先》
〒997-8601 鶴岡市馬場町9番25号
鶴岡食文化創造都市推進協議会
担当 小野宛